

# 社会人のための



Café de Plaza

# まなびCafe

社会人学生の経験者やその支援者、生涯学習の実践者の方々と「学び」「生きがい」について一緒におしゃべりしてみませんか。

「何か新しいことを学んでみたい」、「資格や免許を取得したい」、「自己啓発はどうすれば？」などなど、そんな思いをアットホームな雰囲気の中で相談できます。

話しているうちにいつの間にか「自分」が見えてくる・・・そんなサロンのような相談会です。前半は講師のお話、後半はコーヒーなどを飲みながら、みんなで相談とおしゃべりを楽しみましょう！

参加費  
無料

## 10月15日(日) 13時30分～15時

《13時30分～14時30分》講演会

### 「タベになっても、光がある

— ゼカリヤ書 14章・7節 —

生涯学習実践者

広島国際大学大学院修了

## 滝沢由紀子さん

講演会の詳細、講師のプロフィールについてはチラシの裏面をご覧ください

《14時30分～15時》

☆カフェタイム：講師・参加者同士の交流会

生涯学習についての相談会



■会 場：合人社ウェンディひと・まちプラザ 北棟 6階 マルチメディアスタジオ

(広島市まちづくり市民交流プラザ / 中区袋町6番36号)

■相談員：社会人学生ネットワークきらめき 東 由水枝さん

■申込み：不要です。当日直接会場にお越しください。

■対 象：どなたでもご参加いただけます。参加費無料です。

■問合せ：(公財) 広島市文化財団 まちづくり市民交流プラザ

☎ 082-545-3911 FAX 082-545-3838

メール m-plaza@cf.city.hiroshima.jp



## ◆講演概要◆

# 「タベになっても、光がある

## — ゼカリヤ書 14章・7節 —

70歳から通信制の大学（放送大学）に編入学し、福祉を学ぶ。76歳で広島国際大学大学院修士課程を修了。

修士論文は、「黎明期の知的障害福祉の史的考察と今後のあり方に関する研究—当事者家族の手記の分析を通じて—」。

通所施設を離れた長男に生活する力を育むために小さな農園を開き、28年間共に働く。我が子の姿を三冊の手記に記録した。これをもとに、論文では知的障害者福祉の創始者たちの文献と手記を照らし合わせ、「自然の中で生きる」「自立を目指した支援」などの共通点を見出した。

先人の血の滲むような実践に触れ、新たな勇気を与えられ、感謝に溢れるものである。

人生の残照の中に静かな喜びを見出している。

### 講師紹介：滝沢由紀子さん

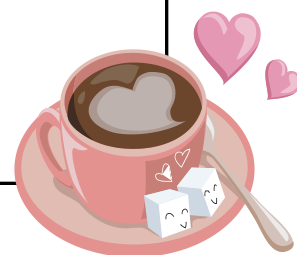
1961年 広島女子短期大学家政科食物学専攻卒業

2011年 70歳で放送大学教養学部入学

60単位取得、73歳で卒業

2015年 74歳で広島国際大学大学院修士課程に進学

2017年3月 76歳で修了



あわせてお楽しみください まちづくり・生涯学習・ボランティアの祭典

# まちづくり市民交流フェスタ2017

10月14日(土)・15日(日) 両日とも10:30~15:30

年に3回の「まなびカフェ」、今回は「まちづくり市民交流フェスタ 2017」への参加事業として開催します。「つどい まなび 楽しむ」をテーマに、展示、体験、講座・講演会、上映会・演奏会、バザー、ステージなど様々なイベントを開催する2日間です。新たな出会い・発見や学びがあるかも。お誘いあわせて、ぜひご来場ください。

主催 / まちづくり市民交流フェスタ実行委員会、まちづくり市民交流プラザ

問合せ / 電話 082-545-3911 FAX 082-545-3838